



鈴木直道知事は27日、記者会見し、来年6月から道庁本庁舎の敷地内を完全禁煙とし、道職員向けの喫煙所を設けない方針を表明した。道と職員労組が同日、完全禁煙で一致したことを見えて判断した。知事は2020年東京五輪マラソン・競歩の札幌開催などを理由に、支援策を強化して職員の喫煙率を下げる考えを強調。全道14振興局を完全禁煙したい意向も明らかにした。

道と全道労組は同日、「安全衛生委員会」を開き、
①既に10都府県が完全禁煙を実施している②道が年度内に受動喫煙防止条例の制定を目指しているなどを

理由に、本庁舎の完全禁煙でまとまった。
道は禁煙支援対策として、禁煙外来の受診費用の一部助成や、禁煙体験談の紹介などを新たに行う方向で検討する。道職員の喫煙率は昨年度時点では21.6%。道はこれを22年度までに12%以下とする目標を掲げており、知事は「職員の健康を考えると（実現に）不断の努力を進めないとならない」と強調した。

金道労組の立藏賢司書記長は取材に対し、「受動喫煙防止に向け、具体的な禁煙対策を引き続き道に求めさせていただきたい」と話した。道庁本庁舎敷地内では現在、建設中の道議会新庁舎の駐車場予定地に喫煙所があり、来年6月の新庁舎利便開始前に撤去される。道議会新庁舎では道議会最大会派の自民党・道民会議だけが会派控室に喫煙所設置を決めている。

(村田亮、高橋澄恵)

(A)

来年6月 全振興局に拡大意向 「本庁舎は完全禁煙」

鈴木直道知事は27日、記者会見し、来年6月から道庁本庁舎の敷地内を完全禁煙とし、道職員向けの喫煙所を設けない方針を表明した。道と職員労組が同日、完全禁煙で一致したことを見えて判断した。知事は2020年東京五輪マラソン・競歩の札幌開催などを理由に、支援策を強化して職員の喫煙率を下げる考えを強調。全道14振興局を完全禁煙したい意向も明らかにした。

理由に、本庁舎の完全禁煙でまとまった。
道は禁煙支援対策として、禁煙外来の受診費用の一部助成や、禁煙体験談の紹介などを新たに行う方向で検討する。道職員の喫煙率は昨年度時点では21.6%。道はこれを22年度までに12%以下とする目標を掲げており、知事は「職員の健康を考えると（実現に）不断の努力を進めないとならない」と強調した。

金道労組の立藏賢司書記長は取材に対し、「受動喫煙防止に向け、具体的な禁煙対策を引き続き道に求めさせていただきたい」と話した。道庁本庁舎敷地内では現在、建設中の道議会新庁舎の駐車場予定地に喫煙所があり、来年6月の新庁舎利便開始前に撤去される。道議会新庁舎では道議会最大会派の自民党・道民会議だけが会派控室に喫煙所設置を決めている。

(村田亮、高橋澄恵)

(B)

道議会の対応 焦点 道庁本庁舎完全禁煙 知事が表明

鈴木直道知事が道庁本庁舎の敷地内完全禁煙を打ち出したことで、来年、新庁舎が完成する道議会の対応が焦点となる。新庁舎には自民党・道民会議が喫煙所の設置を決めている。設置派の議員は、決定は変わらないと強調するが、年末年始の地元のあいさつ回りを控える中、禁煙に消極的な姿勢への批判を懸念する声も上がっている。

道議会では11月、全5会

派の会食が自民会派所属の

村田憲俊議長に喫煙所につ

いて認識を説明。控室への

喫煙所設置を求めたのは自

民だけで、民主・道民連合

は設けない方針を示し、北

海道結志会と公明党、共産

党の3会派は敷地内完全禁

煙を主張。3会派は知事の

決定を受け、完全禁煙に向

けて勢いづきそうだ。

ただ、自民会派の佐々木

俊雄議長は取材に対し、知

事の完全禁煙方針が自民会

派の決定に与える影響につ

いて「村田議長に既に考え

か。『それでもやるのか』

という話だ」と、自民会派

の方針変更を期待してい

る。

設置反対のある中堅道議

は「忘年会でも連日のよう

に支持者から『道議会は何

をやっているのか』と言わ

れる。これが新年会でも続

くと思うところだ」と述べた。

別の議員は「完全に外堀を

埋められた。村田議長には

自民会派に再考を求めてほ

しい」と話した。

(村田亮、竹中達哉)



年 組 名前

道新ワークシート

①AとBは同じ日の朝刊に載っている記事です。二つの記事の関係を正しく説明しているものを、ア～エから選びなさい。

- ア 先に出てくるAの記事を、詳しく説明している記事がBである。
- イ 先に出てくるBの記事と、関連する内容の記事がAである。
- ウ 先に出てくるAの記事と、関連する内容の記事がBである。
- エ 先に出てくるBの記事を、詳しく説明している記事がAである。

②道議会に喫煙所を設置することに関して、あなたはどのように考えますか。記事の内容に触れ、理由と共に書きなさい。